

境港長期構想（案）に係るパブリックコメントと対応状況

令和2年3月
境港管理組合

1 パブリックコメント実施期間

令和2年2月21日から3月16日

2 パブリックコメント実施方法

別添のチラシ、境港長期構想概要版、境港長期構想（案）を境港管理組合ホームページに掲載し、境港管理組合内、境港市役所内に配架の上、関係機関、報道機関、及び検討委員・幹事関係者等を通じて広報

3 パブリックコメント実施結果等

1) コメント数 17件（鳥取県内15件、島根県内2件）

2) 意見の概要と境港長期構想での対応等

<p><港湾整備関係①></p> <p>○境港がどのように利用されているかが良く分かった。様々な利用がされているので、それぞれの強みを伸ばして欲しい。（他類似意見3件）</p> <p>○これまでの検討が無駄にならないよう、各戦略にしっかり取り組んで欲しい。</p> <p>○境港は漁船やクルーズ船の利用がほとんどだと思っていたが、多くの荷物船利用やそれに対応した課題があることが分かった。課題解決は直ぐにできるものと思うのでないものと思うが、できることから着実に進めて行って欲しい。</p>
<p><対応等></p> <p>○各戦略について、引き続き皆様のご意見をいただきながら着実に取り組みます。</p>
<p><港湾整備関係②></p> <p>○境港公共マリーナはいつ行っても浚渫している。浚渫に多額の予算を費やすのであれば、抜本的な対策を検討すべき。</p>
<p><対応等></p> <p>○国体等の開催を見据え、利用関係者との意見交換を行いながら必要な対策検討を進め、令和2年度改訂予定の港湾計画に反映します。</p>
<p><クルーズ関係①></p> <p>○10年前では考えられないほどクルーズ船の寄港回数は増加しており、今後も増加すると思う。クルーズ船のお見送りに参加しており、毎回楽しみにしている。寄港回数100回と言わず、もっと寄港回数が増えることを期待しているが、受入側の態勢を整えていくことも重要。</p>
<p><対応等①></p> <p>○寄港回数については、現在、将来推計作業を行っているところですが、100回を超える見込みであることから、資料を修正しました。（資料1 P83）</p> <p>○受け入れ態勢については、4月に供用を開始する境夢みなとターミナル指定管理者や関係機関とも連携し、随時、見直しや拡充を行います。</p>
<p><クルーズ関係②></p> <p>○クルーズ船を利用している外国の方が、境港市内でもどこにいったら良いかわからず困っている様子を見ることがある。市民を巻き込んで観光案内を充実させるなど、今後の具体的な取組に期待している。</p>
<p><対応等></p> <p>○境夢みなとターミナルの観光案内機能を生かすとともに、背後圏域の市町村とも連携し、施策の充実に取り組みます。</p>

<p><クルーズ関係③></p> <p>○境港に入港したことのあるダイヤモンドプリンセスのコロナウィルス集団感染は非常に驚いた。そういった船でも迅速な受入や対応ができるような港にして欲しい。また、受入に当たって、余分な不安をあおることのないよう背後圏域の住民等への配慮も必要。(類似意見2件)</p>
<p><対応等></p> <p>○国の入国、検疫関係機関や県、市等と連携し、受入にかかるマニュアル策定に取り組んでいるところであり、ご理解・ご協力をお願いします。</p>
<p><道路整備関係①></p> <p>○境港は山陰圏域の経済活動や観光業を支える重要な港と認識しているが、一方で境港までの道路は整備が進んでおらず(特に米子・境間)、境港の多様な機能を十分に発揮し、山陰圏域が豊かになるためには、道路網の充実が必要であると考ええる。</p> <p>○港湾利用関係の大型車両が国道431号を低速度で走行しており、迷惑している。</p>
<p><対応等></p> <p>○境港の機能を十分に発揮し、一般交通の安全を確保するには、米子-境港間の高速道路等、道路整備は必要不可欠であり、境港長期構想にも反映しているところです。(P77等)</p> <p>○整備に当たっては、背後圏域の市町村とも連携し、港湾管理者としても各道路管理者等へ整備の要請等を行います。</p>
<p><道路整備関係②></p> <p>○クルーズ船がこれまでより多くなる上、竹内南地区に集中するとただでさえ渋滞する国道431号や竹内団地内の渋滞を懸念する。しっかりとした対策を実施し、市民生活への悪影響が出ないようにして欲しい。</p>
<p><対応等></p> <p>○竹内南地区貨客船ターミナルの整備に先行し、国道431号や竹内団地内の交通対策として、道路管理者とも調整し、左折レーンの設置(臨港道路竹内ふ頭1号線)や、右折レーンの延伸(国道431号)を行ったところです。</p> <p>○竹内南地区供用開始以降、周辺交通状況の経過観察を行い、必要に応じて対策を検討します。</p>
<p><その他意見①></p> <p>○境港の将来空間のゾーニングと各地区での戦略だけは、今後の境港がどのような姿になるのか分かりにくい。</p>
<p><対応等></p> <p>○ご意見を踏まえ、将来の空間利用ゾーニング全体図に各地区で取り組む戦略を明示しました。(資料1 P100)</p> <p>○この他、港湾計画素案に係る資料において、境港主要船舶の各地区利用の現状と将来に係るイメージ図等資料を追加しました。(資料2 P17, P18)</p>
<p><その他意見②></p> <p>○国内貨物だけでなく、外航航路の充実を進めて欲しい。便数が少なく利用に不便を感じる。</p>
<p><対応等></p> <p>○航路の充実には取扱貨物量の絶対量の増加も必要であり、引き続き、関係機関、及び港運企業様と連携した港湾利用企業等へのポートセールスを展開し、航路の充実に向けた取組を進めます。</p>